

岡山市内高等学校PTA連合会 保導部 1月例会
岡山市内高等学校PTA連合会 表彰式・表彰式記念講演会
参加報告

日 時 令和7年1月15日(水) 14:20～17:00

場 所 ピュアリティまきび

参加者 例会：各校保導部所属の先生、保護者委員・・・(南校参加者:浦部先生、3-1 中江)

表彰式：来賓の方々、岡山市高等学校PTA連合会役員

1. 例会 (1)保導部長挨拶
(2)当番校(操山高校)校長挨拶
(3)前月保導報告
(4)1～3月の保導計画について
(5)研究企画委員会について →4/16～18の間で開催日を検討
(6)特別保導(2/15(土)西大寺会陽)について →別紙詳細あり
(7)その他(出勤費支給等) ※3月例会開催場所:岡山城東高校
2. 表彰式 (1)開会挨拶(岡山市高P連会長)
(2)表彰状授与
・善行生徒(就実高校:生徒2名・明誠学院高校:生徒1名)
・保導委員(先生2名・委員4名)→南高表彰者(山下昌子さん/R6卒保導委員)
(3)来賓祝辞・来賓紹介
(4)祝電披露
(5)表彰者代表謝辞
(6)閉会挨拶(岡山市高P連副会長)
3. 講演 少年非行防止対策推進事業
演 題「親学連携～保護者と導く明るい未来」
講 師 岡山少年院 保健衛生係長 長橋こうすけ 先生

・講演内容

岡山県は、青少年の健全育成を県民の責務としているが、どれほどの者が自覚しているのだろうか。少年非行の変遷と、青少年を取り巻きリスクを提示し、明るい未来に向けてどのような導くかを受講者と共に考える。

【感想】

まず、長橋先生ご自身が、高校中退後、建設業界で就労、20歳から埼玉県内で会社経営を始め、31歳で専修大学法学部へ入学という経歴に驚かされました。一步間違えれば別の道に巻き込まれるかもしれない状況で、良い方々との出会いと、ご自身の努力で現在の職に就かれていることに感心しました。内容は、犯罪の多くは男性、目的は金と女、アメ(焼肉)とムチ(暴力)を上手に使い、気づけば巻き込まれ、後戻りできなくなっていくなどの具体的なお話から、少年院は刑務所とは違い、更生を目的で過ごしているので、こちらが話す技術より少年たちの話を聴く技術を磨き、関係性をつくるという職務についてのお話もありました。保導部の保護(危険から守る)・善導(良い方向に導く)と共通するとのことなので、これからも保導活動を続けていくことが必要だと思いました。

岡山市内高P連保導部(保導委員会) 中江真紀子